

新庁舎2期棟 建設工事スタート!



旧本庁舎の跡地で、新庁舎2期棟の建設工事を開始しました。完成は令和7年を予定しています。



第一本庁舎【令和2年5月開庁】	新庁舎2期棟(旧本庁舎跡地)【今回工事】
敷地面積▶8,649.05㎡ 構造・規模▶鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造 免震構造 地上6階、塔屋1階 建築物の高さ▶30.27m 延べ面積▶17,664.42㎡	1階駐車場▶思いやり駐車場5台 優先駐車場5台 屋外駐輪場▶126台(来庁者用) 屋外バイク置場▶16台(来庁者用) 工期(予定)▶令和5年3月~令和7年6月

施設概要

新庁舎2期棟の特徴

災害に強い庁舎 ~安全・安心に向けた取り組み~

【地震に強い免震構造】

1階柱頭免震構造を採用し、地震時には建物を支えながら地震の揺れを緩やかにします。

【水害に強い機能配置】

水害時の業務継続を図るため、1階はピロティ構造とし、主要機能は2階以上に配置します。2階は浸水した場合に想定される水深の4mを超える高さ(5m)に設置します。

【非常用電源の確保と第一本庁舎への電力融通】

2期棟では災害時の供給安定性に優れた都市ガス(中圧ガス)を使用したコージェネレーションシステムを採用します。停電が長期化した際、自家発電で電力を確保するとともに、連絡通路の予備配線を介して、第一本庁舎に電力供給を行い、災害対策本部などの機能維持が可能となります。

【災害時の機能維持】

発電機に加え、無停電電源装置、雨水・井水利用、緊急汚水貯留槽を導入します。

新庁舎2期棟建設スケジュール

令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
立体駐車場 建設工事	新庁舎2期棟建設工事 連絡通路建設工事		開庁 準備
			新庁舎 2期棟 運用開始

問い合わせ…新庁舎建設課 ☎048-271-9461 FAX048-258-1160

本市のコージェネレーションシステム



災害時には 第一本庁舎(災害対策本部など)への電力融通が可能

第一本庁舎

本市のコージェネレーションシステムは、都市ガス(中圧ガス)を燃料とするガスエンジン発電機により発電を行い、発電とともに発生する熱を回収し、冷房・暖房などに有効活用する計画です。

来庁者用託児室の設置

お子さん連れで市役所に来られるかたに安心して相談や手続きをしていただけるよう、3階にお子さんを一時的にお預かりする来庁者用託児室を設置します。

カフェ・郵便局の設置

1階にはくつろぎや潤いの場所としてのカフェや公益性の高い郵便局を設置し、来庁者の利便性向上を図ります。

庁舎間を上空でつなぐ連絡通路の設置

第一本庁舎と新庁舎2期棟を屋根付きの連絡通路(2階部分)でつなぎ、天候や交通の状況に左右されることなく庁舎間を行き来できるようになります。